

令和6年度特色ある学校づくり推進事業報告書

学校番号（49） 学校名 豊田市立井上小学校

1 テーマ

豊かな心と学びの創出
～自立と共生の基礎づくり～

2 ねらい

豊かな心と学びを創出するため、共生を目指した教育活動を通して、地域の〈ひと・もの・こと〉との関わりを大切にする。1・2年生の生活科、3～6年生の総合的な学習の時間を中心に、地域との交流を進め、児童・保護者・地域と協働して問題解決に導き、仲間と地域のつながりを深めていく。

3 活動内容

- ・1年生では、1人1鉢のアサガオの種を播いて育て、観察を行うとともに、アサガオの色水を作って絵を描いたり、冬には蔓を利用してリースづくりをしたりした。また、チューリップの球根を植え、育てている。
- ・2年生では、町探検をして校区の魅力について学習し、保護者伝える活動を行った。また、自然観察の森などを訪れたり、野菜を育てたりして、自然と触れ合った。「おもちゃづくり」の学習では、1年生を招待して遊ぶ会を行った。
- ・3年生では、町のよさを見つけたり、問題点について考えたりした。そして、問題点の解決に向けて、ポスターや放送を利用して、他学年の児童に呼びかける活動を行った。地域の魅力を感じ、地域のよさを守りたいという気持ちを育んだ。
- ・4年生では、講師や大人サポーターズとの交流を通じてSDGsへの関心を高め、環境について調べたり話し合ったりした。また、学習したことを保護者に伝えたり、SDGsに関するポスターを作成し、地域の方に伝えたりする活動を行った。
- ・5年生では、防災学習で避難所運営ゲームや防災食を食べる活動などを行った。また、キャンプ本番に向けて、カレー作りや火起こしをして飯盒でご飯を炊く体験活動を行った。さらに、6年生を送る会の計画を立てて準備を進めている。
- ・6年生では、様々な方を講師に迎え、将来について視野を広げる活動を行った。学習発表会では、その体験も生かし、自分自身の夢についてまとめ、発表した。また、卒業に向けて自分たちが学校や地域のためにできることはないかを考え、様々な活動を行った。
- ・特別支援学級では、野菜を育て、収穫する喜びを味わうとともに、収穫した野菜を教員や保護者に販売するなどしてものを売る学習を行った。

4 成果と課題

「ゆりのき学習」として1・2年生の生活科と3～6年生の総合的な学習の時間や理科での植物の栽培をしたり、保護者に発信したりしながら学習を行った。子どもたちは、多くの人と関わりながら、課題解決を進め、認めてもらう場を多くもつことができ、確かな自信につながった。

学習発表会を参観した保護者からは「人前で堂々と発表する姿、そしてそれにしっかりと耳を傾ける姿に成長を感じました。様々な職に就く講師の方々のお話から、子ども達それぞれが心に残る言葉をいただいたのだと、素晴らしい機会に感謝しています」「子どもたちがそれぞれ、何を頑張り、何が楽しかったのかを発表する姿に成長を感じましたし、充実した学校生活だったことがよく分かりました」などの感想をいただいた。

また、それぞれの支援員の配置により、子どもたちの活動が充実したものになるだけでなく、教師の指導も充実したものにする事ができた。悩みを抱える子どもたちが年々増える中、心の相談員が丁寧に子どもたちの話を聞いてくれることにより、安心して学校生活を送ることができるとともに、教師と連携していじめの早期発見・解決につなげることができた。また、校内整備員の支援により、校内環境を美しく保つことができ、落ち着いた生活をする事ができた。

5 保護者・地域への情報発信の取組実績

- ・学年の活動について、ホームページに多数載せ、紹介した。
- ・学年だよりや学校だよりを通じて全ての学年のゆりのき学習の取組状況を紹介した。
- ・授業参観では、学習発表会の中で特色ある学校づくり推進事業に関わる公開授業等を行った。